

こおり暮らし

25年ぶりに生まれ育った福島へ

一人前の農家を目指して新たな一歩

地域おこし協力隊

ながでん たつのり
永傳 龍規さん (桑折)



NAGADEN
TATSUNORI

コロナ禍で仕事に困る人が多い中、「農業の楽しさを伝え、農家への道を目指す人の役に立ちたい」と話す永傳さん

永傳龍規さんは、6月から新たな地域おこし協力隊として、町の農業振興のために活動しています。

二本松市で生まれ育ち、その後約25年間、埼玉県で暮らしていた永傳さん。このコロナ禍が人生を見つめ直すきっかけとなり、「これから先何が起きてても、ずっと続けられる職に就こう」と福島県に戻り、以前から興味があった農業へ挑戦。現在は(株)あいほら果樹園のもとで、就農者として必要な知識や技術を学んでいます。

地域おこし協力隊になったのは、地域との関わりをもちたかったから。「埼玉県では隣近所の人の顔や名前も分からず、寂しく感じていた」と話す永傳さん。3児の父として、「子どもたちにも、人を信用しない大人になってほしくない。積極的に人や地域と関わりながら成長してほしい」と語ります。「声を掛けてくれる人が多く、早くも町の人のあたたかさを感じる。自分のように、これから就農を目指す人の力となり、町の農業を活性化できるように頑張りたい」と意気込みました。

【編集後記】

ICT教育の取材で、小・中学校にお邪魔しました。タブレットを囲んで楽しそうに学ぶ子どもたち。さまざまな機能を活用して、多くの知識を吸収しようと頑張っています▼雨の季節になりました。雨がずっとゆううつになりがちですが、雷雨からは想像もつかないような美しい夕焼けが広がったり、雲の隙間からポツンと輝くひとつ星を見つけて嬉しくなるのも、この季節ならではの楽しみ。ちょっと特別な気分になれる梅雨を感じながら、夏支度を整えていこうと思います(愛莉)

◆人口(前月比)6月1日付

人口	計	11,430人	(-13)
※住民基本台帳/外国人含む	男	5,520人	(-5)
	女	5,910人	(-8)
世帯数		4,604世帯	(-4)
転入	22人	出生	2人
転出	21人	死亡	16人

◆今月の納税

- ・固定資産税(第2期)
- ・国民健康保険税(普通徴収第1期)
- ・介護保険料(普通徴収第1期)

期限 **8月2日**

◆住民票/戸籍/印鑑・税証明/マイナンバーカード受取・申請・更新窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日下午5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。